

佐川急便、高尾100年の森で里山保全体験講座

Edited By LogisticsToday On 2015/08/03



佐川急便は3日、東京都八王子市の「高尾100年の森」で7月26日に八王子市「親子里山保全体験講座」を開催したと発表した。八王子市在住の小学生と保護者26人が参加した。

この講座は、八王子市にある佐川急便の「高尾100年の森」プロジェクトの理念や取り組みに対し、市が共感を示すとともに、自然体験フィールドとしても適しているとして実現した。

参加者は当日、親子で楽しみながら高尾の里山や自然に触れ合い、森林散策や沢遊び、クラフト作りなどを通じて、森林保全の大切さを学んだ。

佐川急便では、生物多様性を守る活動の一環として社有林で「高尾100年の森」プロジェクトを行っており、NPOやボランティア、地域住民、従業員が連携して持続可能な地域づくり、里山づくりを企画。森林を活用し、自然を体感できるさまざまな体験型イベントなども行っている。

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト : <http://www.logi-today.com>

URL to article : <http://www.logi-today.com/177594>

Copyright © 2020 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.